

佐賀地本 ニュース



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第7号 平成30年4月2日発行

発行所
自衛隊佐賀地方協力本部
募集課広報室
電話 0952-24-2291

この故郷を護る若者達を祝して



入隊・入校予定者の紹介



らっぱ吹奏による「自衛官の1日」の紹介

佐賀地本は、3月21日（水）、佐賀市内のホテルにおいて行われた佐賀県自衛隊家族会主催による入隊・入校予定者激励会を支援しました。

当日は、今村雅弘衆議院議員、岩田和親衆議院議員を始め、佐賀県知事代理、各市町・町長、高等学校長等、多くの来賓の方々の参加を得て、佐賀県内入隊・入校予定者とそのご家族の皆様の新たな門出を盛大に祝しました。

ご来賓からの祝辞の後、防衛大臣からの激励メッセージとあわせ、佐賀県選出国會議員及び西部方面総監・佐世保地方総監・西部航

空方面司令官からのお祝いメッセージを披露するとともに、陸・海・空自の郷土出身の若い先輩隊員による体験談を交えた激励により、入隊・入校予定者に熱いエールを送りました。

これに対し、入隊・入校予定者を代表して、航空自衛隊一般幹部候補生パイロット要員の関さんが「今日の日を忘れず、立派な自衛官になります。」と力強く決意の言葉を述べました。

激励会終了後、和やかな雰囲気の中で祝賀会食を行いました。絆を深めることができました。

らっぱの吹奏にあわせて、「自衛官の1日」をスライドで紹介し、入隊・入校予定者の皆様に、訓練・隊内での生活イメージへの理解を深めて頂きました。

そして、本部長による入隊・入校への激励として、「時代の責任」を紹介し、防人としての誇り・責任を伝えました。

祝賀会食終了後、入隊・入校予定者のご家族の皆様に入隊・入校予定先毎に集合して頂き、引率担当広報官を含め、相互に顔合わ

せし、佐賀県人としての融和団結を図りました。

入隊・入校予定者の皆様からは、「自衛官としての自覚と誇りを持って頑張りたいと思います。」「ご家族の皆様からは、「皆さんの期待に応えられるように努力してほしいと思います。」「との感想を頂きました。

佐賀地本は、引き続き、佐賀県自衛隊家族会とともに入隊・入校予定者のご家族の皆様を全力でサポートして参ります。



入隊・入校予定者のご家族の会食



入隊先毎に説明を受ける入隊・入校予定者（写真は久留米）



広報ブースを興味深く訪れる来場者



来場者を盛り上げた第4音楽隊の演奏



訓練展示を研修する企業主等の皆様方



即応予備自衛官と企業主等の皆様方との会食



ロンドン五輪のメダリスト（1列目）

鹿島・武雄の春まつりで自衛隊をPR

武雄地域事務所及び広報室は、平成30年3月24日（土）、鹿島市祐徳神社門前商店街で行われた「祐徳門前春まつり」及び3月25日（日）、武雄市武雄温泉通りで行われた「武雄温泉春まつり」において、自衛隊のPR活動を行いました。

「祐徳門前春まつり」においては、大人気のジープ展示コーナーや広報ブース・制服試着コーナーを設置し、来場された多くの方々

に立ち寄って頂きました。

「武雄温泉春まつり」においては、陸上自衛隊第4音楽隊がステージ演奏を行い、来場された多くの方々の耳を楽しませました。

来場された方々からは、「初めてジープに乗りました。」「自衛隊らしい活気がある演奏でした。」「との感想を頂きました。」「と佐賀地本は、地域の皆様方に自衛隊への親近感をもっと頂けるよう、今後も地域イベントに積極的に参加して参ります。

即応予備自衛官雇用企業主の部隊研修

佐賀地本は、3月10日（土）、福岡射場及び福岡駐屯地において行われた即応予備自衛官雇用企業主を対象とした訓練研修を支援しました。

ご参加頂いた企業主等の皆様方には、第19普通科連隊（福岡）が行った即応予備自衛官による戦闘戦技競技会の研修、体験喫食、制度説明及び意見交換を通じて、即応予備自衛官制度への理解を深めて頂きました。

参加された企業主等の皆

方は、普段社員として接している時とは違う、逞しい即応予備自衛官としての姿を見て驚かれるとともに、「即応予備自衛官は、国の護りに必要だと思いました。」「これからは即応予備自衛官の雇用に協力したい。」「とのうれしい感想を頂きました。

佐賀地本は、今後も企業の皆様方に即応予備自衛官の重要性への理解を深めて頂けるよう努めて参ります。



「しまかぜ」の前での記念撮影



艦橋内で興味深く見学する参加者

佐賀地本は、3月5日（月）、募集協力者等の護衛艦「しまかぜ」による体験航海の参加を支援しました。

本体験航海は、佐世保基地から三菱重工長崎造船所への定期修理のためのドック入りにあわせて行われたものです。

甲板においては、対空ミサイルの展示及び説明が行われ、素早い動作に興味深く見学されていました。

また、艦橋の見学においては、自衛隊の艦艇と行き交う際の敬礼動作やドッグ入りの際の入港作業を興味深く見学されていました。

参加者からは、「海上自衛官の方から、色々なことを説明して頂き、非常に有意義な体験航海でした。」「との感想を頂きました。

佐賀地本は、引き続き、海上自衛隊への理解を深めて頂けるよう広報活動を行って参ります。

護衛艦「しまかぜ」体験航海

熱か風

自衛官アスリート

鳥栖地域事務所長の益山です。以前勤務していた自衛隊体育学校の紹介をさせて頂きます。

自衛隊体育学校は、東京都練馬区にある朝霞駐屯地に所

在し、オリンピックなどの国際級選手を育成しています。

育成種目は、レスリング、ボクシング、柔道、射撃、アーチェリー、ウエイトリフティング、陸上、競泳、近代五種、カヌー、女子ラグビーの11種目です。

体育学校が昭和36年に創設されてから、17名のオリンピックメダリストを輩出しています。

体育学校の選手になるにはスカウトによる体育特殊技能者コースと、自衛官候補生等への採用後に選考されるコースがあります。

私は、ボクシング競技の監督として、平成24年ロンドンオリンピックにおける清水聡選手の銅メダル獲得に携わることができました。

清水選手が取材を受けた時に体育学校の優れている点として口にしたのが、日本連盟強化スタッフによるコーチングの充実ぶりや、医師、トレーナー、管理栄養士の常駐による管理面の充実等、選手サポートの環境の良さでした。

競技力向上の土台である練習拠点を模索されているアスリートの皆様、自衛官アスリートとして、東京オリンピックに挑戦してみませんか。

鳥栖地域事務所所員一同、皆様の来訪をお待ちしていますので、気楽にお越し下さい。

唐津

虹の松原クリーン大作戦

唐津出張所は、3月4日（日）、唐津の名勝「虹の松原」において、松原の再生及び保全を目的としたクリーン大作戦に参加しました。

植物は、根元に栄養となる土が必要となりますが、松は、この根元の土に草が生えてしまうと、生育に必要な水分が吸収されてしまい、枯れてしまいます。そのため、松の生育に適した環境を保つには、根元



地表の枯れ枝を集める所員



参加者全員での記念撮影

を覆う枯れ枝や枯葉を定期的に清掃し、根元を白い砂地にしておくことが重要となります。所員一同、本清掃活動に初めて参加しましたが、地域の方々とともに、松原の再生を願って、心を込めて清掃活動を行いました。唐津出張所は、今後も地域活動に積極的に参加し、地域に貢献するとともに、広報活動を行うて参ります。

鳥栖

鳥栖市役所における入隊激励会

鳥栖地域事務所は、3月11日（日）、鳥栖市役所において行われた鳥栖市防衛協会及び同家族会主催の鳥栖市入隊激励会を支援しました。

本激励会には、鳥栖市長、橋本康志様のご臨席のもと、入隊予定者のご家族約30名が参加され、防衛協会・家族会及び佐賀地本一同により、入隊予定者のご家族の新たな門出を祝しました。ご来賓による祝辞の後、



参加者全員での記念撮影



和やかな雰囲気会で食する参加者

入隊予定者に防衛協会及び家族会から記念品の贈呈が行われました。その後、参加者一同で会食をしながら懇談し、親睦を深めるとともに、鳥栖地域事務所長による着隊後の必要な洗濯の仕方や階級章の縫い付け要領等の話を興味深く聞かれていました。鳥栖地域事務所は、引き続き、入隊予定者のご家族のサポートを行うて参ります。

武雄

入隊予定者の不安を解消

武雄地域事務所は、3月6日（火）から3月9日（金）までの間、陸海空の各教育隊において、入隊予定者及びご家族の皆様を対象とした教育隊研修に同行しました。

今回は、陸自久留米・福岡駐屯地、海自佐世保基地、空自防府南基地の各教育隊を研修しました。研修においては、訓練施設や生活を行う場所における説明に対して、参加者は、熱心に耳を傾け、若手隊員

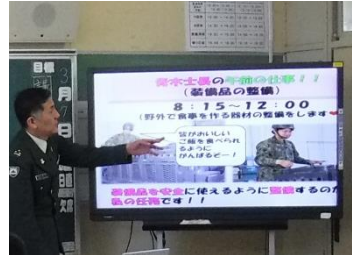


佐世保教育隊司令(写真左)から訓練の概要説明を受ける参加者



フレッシュな隊員と懇談する参加者

との懇談では、積極的に質問をする姿が見られました。参加者からは、「実際に部屋を見たり、食事をしたりと、とても参考になりました。」「若い隊員の方から多くの話を聞けて自信ができました。」「保護者としても安心して送り出せます。」「との感想を頂きました。武雄地域事務所は、引き続き、入隊予定者のご家族のサポートを行うて参ります。



自衛官の勤務について説明



説明に興味深く聞く生徒たち

佐賀募集案内所は、3月7日（火）、鍋島中学校において行われた1年生を対象とした「働く人に学ぶ会」に参加して、自衛隊に関する説明を行いました。本会は、生徒たちに様々な職業に従事する人の声を直接聞く機会を設けて、働くことへの具体的なイメージを育て、進路選択の一助とするのを目的としています。教室毎に警察・消防・新聞記者・パティシエ等の職

業説明が行われる中、自衛隊の説明にも約40名の生徒たちが参加しました。自衛隊の任務、陸・海・空自衛隊の役割及び活動状況についての説明を通して、自衛官のやりがいである「人のために役立つ」ことの素晴らしさを生徒たちに伝えました。佐賀募集案内所は、今後も各種広報活動を通じて、自衛官の魅力を周知して参ります。

佐賀

鍋島中学校における「働く人に学ぶ会」

採用案内

募集種目		応募資格(学歴・年齢)	受付期間	試験日
自衛官候補生		18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。
		※女子については、お問い合わせ下さい。		
幹部候補生	一般(大卒程度)	22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込)含)、修了課程修了者等(見込)含)は28歳未満の者)	3月1日～5月1日	1次試験: 5月12日・13日 2次試験: 6月12日～15日
	一般(院卒者)	20歳以上28歳未満の者(修了課程修了者等(見込)含)		※海・空飛行要員のみ 3次試験(海): 7月9日～13日 3次試験(空): 7月14日～8月2日
	歯科・薬剤科	専門の大卒(見込)含) 20歳以上30歳未満の者(薬剤科は20歳以上28歳未満の者)		1次試験: 5月12日 2次試験: 6月12日～15日
医科・歯科幹部		医師・歯科医師の免許取得者	2月1日～4月20日	5月11日
一般曹候補生		18歳以上27歳未満の者	3月1日～5月1日	1次試験: 5月26日 2次試験: 6月27日～7月2日 ※いずれか1日を指定されます。
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	1月9日～4月6日	4月14日～18日 ※いずれか1日を指定されます。
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢の上限があります。)		
防衛大学校学生	推薦	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込)又は高専3年次修了(見込)含)で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～9月7日	9月22・23日
	総合選抜	18歳以上21歳未満の者(自衛官は23歳未満) 高卒者(見込)又は高専3年次修了者(見込)含)	9月5日～9月28日	1次試験: 9月22日 2次試験: 11月3・4日
	一般			1次試験: 11月10・11日 2次試験: 12月11～15日
防衛医科大学校医学科学生		18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込)又は高専3年次修了者(見込)含)	9月5日～9月28日	1次試験: 10月27・28日 2次試験: 12月12～14日
防衛医科大学校看護学科学生(自衛官候補看護学生)		18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込)又は高専3年次修了者(見込)含)	9月5日～9月28日	1次試験: 10月20日 2次試験: 12月1・2日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦	男子で中卒(見込)含) 17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	11月1日～11月30日	31年1月5日～7日 ※いずれか1日を指定されます。
	一般	男子で中卒(見込)含) 17歳未満の者	11月1日～31年1月7日	1次試験: 31年1月19日 2次試験: 31年2月1日～4日

平和を守り、未来を創る

陸・海・空自衛官候補生募集

入隊と同時に「自衛官候補生」に任命され、3か月後に2等陸・海・空士(任期制自衛官)に任用されます。■2等陸・海・空士任用後は、陸上自衛隊は1年9か月、海上・航空自衛隊は2年9か月の任期制コースとなります。

自衛隊はあなたの能力を必ず活かせる場所



第6師団司令部付隊 管理小隊 1等陸士 照井 真美

母子家庭で、母の苦労を見て育ったため「大切な人を守る強い人間になりたい」と強く思うようになりました。責任力や精神力も身につく自衛隊が通戦だと思入隊しました。現在私は所属している管理小隊で衣・食・住の支援や管理を行い、隊員の任務のサポートも行っています。自衛隊の職種は多岐にわたるため、あなたが輝く職種が必ずあります。国や国民のためにできることをしたい人は是非自衛隊へ来て下さい。

さまざまな国家資格取得のチャンスがある



中部航空警戒管制団 中部防空管制群 警戒通信隊 1等空士 水上 混太

自衛隊が災害派遣で活躍する姿をテレビや新聞で見て、「自分も人のためになる仕事したい」と思い入隊を決めました。任期制自衛官は任期に応じて任期満了退職金を受け取れます。さらに、さまざまな国家資格を取る機会があるのも魅力です。現在は、電波や通信のやり取りを通して日本の領空を守るのが主な任務です。常に「自分たちがいなければ日本の空は守れない」という責任感を持って取り組んでいます。



一番のやりがいはみんなが喜んでくれること



館山航空基地隊 厚生隊 給養班 海士長 川田 愛

私は進路に悩んでいた頃、自衛隊の説明会に参加したのがきっかけで入隊しました。任期制の魅力は、新たな進路を目指すなど、さまざまな選択が可能な所だと思えます。現在は給養班に所属し、隊員の生命の源である食事を作っています。喜びを感じるのは、食べた人からおいしいと言ってもらえる瞬間。おいしい物を食べると不思議と笑顔になります。そんな笑顔であふれる食堂を目指して頑張っています。



詳細につきましては、ホームページをご覧になるか、最寄りの地域事務所等へお問い合わせ下さい。

事務所等	住 所	電話番号
本 部	〒840-0047 佐賀市与賀町2-18	0952-24-2291
唐 津 出 張 所	〒847-0085 唐津市和多田本村1-7	0955-72-8697
武雄地域事務所	〒843-0023 武雄市武雄町大字昭和43-15	0954-23-8304
鳥栖地域事務所	〒841-0037 鳥栖市本町1-962-1	0942-83-4077
佐賀募集案内所	〒840-0801 佐賀市駅前中央1丁目13-40	0952-31-5002